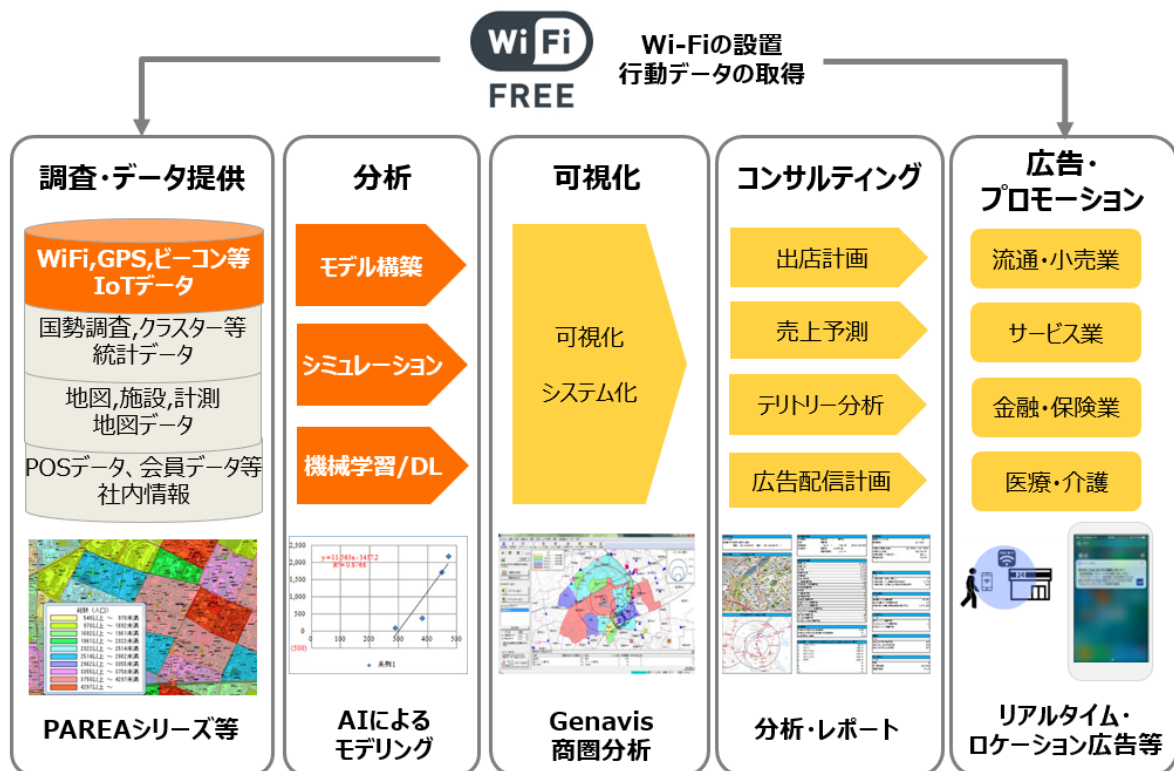


**株式会社タウン WiFi と業務資本提携
位置情報を活用したリアルタイム行動データと GIS でセンサーシティ基盤の構築へ**

グリーン・コミュニティの実現を目指す日本アジアグループ株式会社(コード:3751、本社:東京都千代田区、代表取締役会長兼社長:山下 哲生、以下「日本アジアグループ」)は、3月15日に、会員数が250万人以上(2018年3月現在)のフリーWiFi接続アプリを開発・提供する株式会社タウンWiFi(東京都港区、代表取締役:荻田剛大、以下「タウンWiFi」)と業務資本提携いたしました。

今回の資本提携は、タウンWiFiの掲げる「どこでもWi-Fiに繋がる」社会を共に実現していくため、タウンWiFiの保有するWi-Fi接続ログを行動データとして捉え、日本アジアグループ傘下の国際航業株式会社が展開する小売業者向けサービスの「Genavis商圈分析」「Genavis広告配布計画(オリコミタウン)」などに加える新たなマーケティングソリューションの提供を目指したものです。これにより国際航業では、来店状況の把握・集客効果の計測・来店リターゲティング等をより高精度に実施することができ、調査～分析～コミュニケーション施策～効果検証といったマーケティングに必要なすべての機能が提供可能となります。

マーケティングに必要なすべての機能をカバーして一連のサイクルをご提供

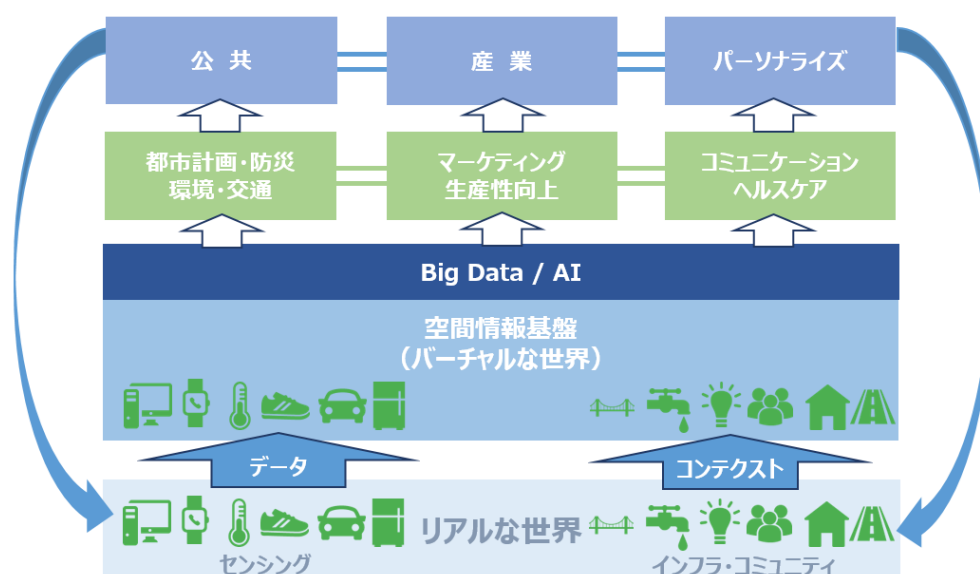


国際航業のサービス

今後は、地図情報およびGIS技術と屋内外測位技術(LBS)に加え、本年度新しく日本アジアグループ傘下となった株式会社ザクティ(Xacti)の画像処理技術を活用し、ビッグデータをAI技術によって分析・予測し、人々の行動変容を促すことができる空間情報基盤の構築を目指します。

また、この空間情報基盤を活用し、公共分野における都市計画・防災・環境・交通等の行政業務支援、産業分野におけるマーケティング支援・生産性向上、パーソナル分野におけるコミュニケーションやQuality Of Lifeの醸成に貢献していく事業を「センサーシティ事業」と位置付けて新たに展開することで、持続可能なまちづくりを目指し、SDGs(持続可能な開発目標)の達成に向け尽力したいと考えております。

センサーシティ事業



センサーシティとは：都市や家庭などリアルな空間に存在するIoT機器、Wi-Fiやカメラなどのセンサで得られた位置情報を日本アジアグループの空間情報技術によってバーチャルな空間に展開することで、コンテキストを持ったリアルタイムデータの集積・分析が可能になります。多様なニーズに対応したサービスを提供し、社会課題を解決すると共に経済的発展を生み出すことができるSociety5.0へ向けた基盤を「センサーシティ」と位置付けています。

<株式会社タウンWiFiについて>

会社名 株式会社タウンWiFi(TownWiFi Inc.)
 設立年月 2015年4月
 資本金 61,256,738円
 代表取締役 荻田 剛大
 所在地 東京都港区虎ノ門2-7-16
 事業内容 スマートフォン向けアプリ「タウンWiFi」の開発・運営
 URL <https://townwifi.jp/>



【お問い合わせ先】

日本アジアグループ株式会社 コーポレート・コミュニケーション部
 TEL: 03-4476-8007 e-mail: press@japanasiagroup.jp URL: <http://www.japanasiagroup.jp/>